

2010年6月3日
郵便事業株式会社
北海道支社

平成22年度 年賀寄附金配分先団体及びその寄附金額の決定

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 鍋倉眞一）は、平成22年用として発行した寄附金付の年賀葉書及び年賀切手に付加された寄附金の配分について、5月20日に総務大臣から認可を受け、決定いたしました。

本年も多くのお客さまに寄附金付の年賀葉書及び年賀切手をご購入いただき、一般の年賀寄附金として4億46万円、カーボンオフセット年賀寄附金（平成21年度カーボンオフセットかもめ〜を含む。）として郵便事業株式会社のマッチング寄附（認可を受けた寄附金とは別に郵便事業株式会社が独自に同等額の寄附を行う）を含む合計1億5,650万円の寄附金を配分させていただくこととなりました。

1 寄附金配分状況

区分		配分団体数	配分総額
一般の年賀寄附金		236団体 [10団体]	4億46万円 [881万円]
カーボン オフセット 年賀 寄附金	排出権取得・ 償却事業助成 プログラム	19団体 [2団体]	1億5,650万(うち7,907万円は、郵便事業株式会社が拠出する寄附金) [1,015万円]
	地球温暖化防 止活動事業助 成プログラム	18団体 [2団体]	3,800万円 (郵便事業株式会社が独自に用意した寄附金) [480万円]

* []内は北海道内の件数及び金額

* 排出権取得・償却(無効化)事業助成プログラムは、国連に認証された途上国における温室効果ガス削減・吸収プロジェクトであるクリーン開発メカニズム(CDM)から得られる排出権の他に、国内で実施される温室効果ガス削減・吸収プロジェクトから得られる排出権(J-VER)も対象としており、今回北海道における排出権(J-VER)が1件採択となっています。

2 北海道内の寄附金配分団体

[別紙](#)のとおり。

詳細については、ゆうびんホームページに掲載されております。

http://www.post.japanpost.jp/whats_new/2010/0520_01.html

【お問い合わせ先】

郵便事業株式会社
北海道支社 総務部総務・広報係
電話：011-214-4204